



国際ロータリー第 2500 地区第 3 分区 2014-2015

旭川モーニングロータリークラブ会報

第 1028 回例会 Vol.22 No.33 2015.3.19 (木) 点鐘 AM 7:30

Morning Rotary Club

会長：小柳裕子 幹事：嵯城俊明



3月<識字率向上月間> 例会プログラム=イニシエーションスピーチ

於：ロワジールホテル旭川 2F コスモス

(3月12日 1027回 移動例会の記録)

開 会 宣 言 宮永 SAA

只今より、1027回例会を開催致します。
会長、点鐘をお願いします！

ビジター紹介

3月12日 旭川 RC 2名 旭川西 RC 2名



会 長 挨 拶 小柳 会長



皆様お晩でございます。
そしてクラブを代表して
タイに行って下さった竹澤
さん・河崎さん・竹村さん・
飛弾野さん・笹川さんお帰
りなさい。大変お疲れ様で
した。ありがとうございます
です。日を改めまして報告会をして頂きたいと
思っておりますのでどうぞ宜しくお願い致し

ます。
本日は例会後に会員研修委員会によります2
回目のオリエンテーションです。本日のタイ
トル「ロータリーは心の友をつくる 互いに理
解を深めましょう」であります。皆さんでしつ
かりと研鑽の場にしていきましょう。
今日の研修会が有意義なものに成ります事を
祈念致しまして、会長挨拶にかえさせて頂きま
す。ありがとうございました。

委員会報告 桑原社会奉仕委員長

来月4月19日(日)午前10時45分から、旭川市が平成7年から取り組んでお
ります「ごみのポイ捨て禁止運動」の一環であります、ごみ拾い実践及び街頭
啓発の春季事業が開催されます。会員皆様の多数のご参加をお願い致します。

ニコニコBOX 木村 親睦活動委員 ※ 3月12日現在 累計 320,690円

石川千賀男会員 今日もおいしくお酒が飲めることに大感謝して！！

竹澤元男会員 先週グローバル補助事業完成式とタイ国3330地区の地区大会にも出席して来ました。

メイクアップ 3月5日 林 雅美会員・小野寺康充会員・木村和哉会員(旭川東北RC)

3月7・8日 河崎高麗男会員・竹澤元男会員・竹村陽子会員・飛弾野正幸会員・

笹川和廣会員(RI第3330地区大会) 3月10日 安井裕子会員(旭川西RC)

3月11日 坂本信一会員・井上雄樹会員(旭川北RC)



出 席 報 告 木村 親睦委員

第1027回(3月12日)例会		第1025回(2月28日)例会	
総 員	27名	総 員	27名
出 席	18名	修正出席	19名
出 席 率	66.67%	修正出席率	70.37%



2015. 03. 12 例会 3330 地区GG事業完成引渡し式現地訪問 帰国報告
皆さん、無事帰って参りました。

3日早朝、会長幹事にお見送りを頂きまして有難うございました。
旭川駅を6:45に出発、千歳からバンコクへ16:00（日本時間で18:00）
頃到着、GGリーダー・チャッターさんと会長ウィさんとそのメンバーに
迎えられバンコクからカンチャナブリーへ2.5時間ほど130km/Hの猛スピー
ードで到着。ホテル近くのレストランで歓迎の夕食会で迎えられました。

4日朝、8:00にホテルを出発 Sangkhlaburi の Huamalai School (小学校) に3時間をかけて到着、
午後13:00よりGGプロジェクト水の浄化装置設置完成引渡しセレモニーに出席しました。セレモニー
では、学生によるタイ・ミャンマーの伝統の歓迎の踊りで始まり、テープカットと竹澤リーダーのスイ
ッチONが行われました。セレモニーの中で看護師による手洗いの指導があり、生徒さんのGG1524113
の完成と感謝の言葉の中で印象に残った言葉が「自分達の山のの水は腐っている、今きれいで美味しい水
が飲めることに感謝している」と言われ、GGP支援が出来た事にロータリー財団の活動の素晴らしさ
を感じたものです。

《水の浄化装置》

《財団奨学金受給生徒と共に》

Sangkhlaburi のホテルの Cafeteria で
晩餐会が行われ、Huamalai School の生
徒さんの踊りは他の宿泊者も交え大喝
采でプロの演技で歓待されました。



5日朝も8:00に出発し、Sangkhlaburi
から Kanchanaburi に戻り、Wat
Wangwiwakaram School (中学校) のGG
プロジェクト水の浄化装置設置完成引
渡しセレモニーに出席しました。ここの学校でも生徒さんの歓迎の音楽で迎えられました。

テープカットと竹澤リーダーのスイッチ ON が行われました。この学校の水の設備は、水は川から、一部
は雨水を取り入れ屋根すべてに雨といを付けてコンクリートの桧に取り入れていました。そのタンク
が真っ黒にかびており自分達には飲める水ではありませんでした。その後2か所の学校の浄化設備
を見てきました。子供たちが飛び回りタンクの蛇口を開きコップにくみ美味しそうに飲んでいました。
皆嬉しそうでした。また2間ほど掛けてホテルに着いた処、宿泊は水上宿泊施設でした。夜はで川に
浮かぶレストランでのカンチャナブリーRC例会歓送迎会、食事を楽しんでいたところ、そのレスト
ランが小さなモーターボートに牽引される遊覧船となっていて、クウェー川をゆったり走行、あの第
二次世界大戦を題材にした映画「戦場にかける橋」を眺めてきました。 例会ではカンチャナブリー
RC 作成のTシャツをお土産に頂きました。写真にも載せておきましたが会長にもと頂いてきました。

6日はバンコクに入り 3330 地区大会。17:00よりウエルカムディナー、18:30よりオープニング
セレモニーに参加しましたが、当2500地区とは全く違った雰囲気でした。セレモニーは軍人が友好国
の国旗を持って入場、ガバナースピーチの後に財団の寄付や活動の紹介、旭川モーニングが Huamalai
School (小学校) 訪問のスナップが、プロジェクターで映し出され紹介されました。

7日はエクスカッションを選び小船井 PG や葎本 PG 夫妻、東堂 EG、音更 RC メンバーと共にアユタヤ
県の史跡や旧日本人町の博物館で山田長政の活躍や寺院など観光で楽しみ、夜のディナー&エンター
テイメントは、生バンドで歌や踊りで会場全体が盛り上がり賑やかでした。

8日は水上マーケットなどを楽しみ、深夜23:45発の飛行機でバンコクを立ち、

9日12:30旭川駅に到着、全員無事何事もなく責任を果たしてまいりました。

2014～2015年度 第2回 《会員オリエンテーション》

本日の心構え、 《ロータリーは心の友をつくる、互いに理解を深めましょう。

1、挨拶 武田 会員増強委員長

本日は、前期11月20日にて第1回クラブ研修が終了いたし、後期の第2回目のクラブ研修です。私自身平成7年に入会させて頂き今年で20年になりますが、いつもこの研修は大変に参考になり、初心に戻って勉強させて頂いています。今回の研修も石川 会員研修委員長の元で、DVDを基本に見ながら簡単に解りよい研修であると聞いていますので、会員がみんなで共有して楽しくより良いロータリー活動の源として、自分のものにしようではありませんか！

この2～3年に入会の会員にお伝えします。

この本、新会員オリエンテーション用 今日からロータリアン

このロータリー情報研究会で発行しています冊子は、非常に解り良く簡潔にまとめてありますので、クラブ定款・クラブ細則・と同様必ず頭の中に入れておけば何事にもオールマイティーになれます。研修会のあとは楽しい親睦も予定されていますので、是非ご出席下さい。



2、ロータリー精神について 石川 会員研修委員長

ロータリーの友10月号「渋沢栄一から読み解く21世紀の経営精神」

一ツ橋大学教授 田中一弘氏の中に、

従来は、道徳と経済は矛盾すると考えるのが常識ですが、道徳と経済は、本質的に一致する。と言う
渋沢栄一氏の「道徳経済合一説」とは、今のグローバルな資本主義の中で言われているのは、

一つ「不誠実に振舞うべからず」 もう一つは「自己の利益を先にすべからず」

渋沢氏は、「不誠実に得た利益は永続しない。」と言っています。

「正しい道徳の富でなければその富は完全に永続することはできない。」

「真正の利殖は仁義道徳に基づかなければ、決して永続するものではない。」

彼は、利益永続性と言うところに重点を置いています。

「公益第一,私利第二」「道徳経済合一」説 「道徳なくして、経済なし」

論語の孔子の言葉に「博施濟衆」(はくせさいしゅう)：「広く民に施して、衆を濟う」

言い換えれば、公益の追求、これが彼の核心であると言っていると思います。

渋沢氏は、この思想に基づき多くの会社を作り、公益事業にいそしんだと考えられます。

論語の中に、「君子は義にさとる、小人は利にさとる」

君子というのは、何がなすべき子とかに敏感である。

小人(取るに足らない人)は、何が儲かるかと言うことに敏感である。

この精神は、ロータリーの精神「超我の奉仕」と非常に似ていると思います。

service above self: service第一である。

しかし、above selfということは、そこにしっかりとしたselfがある。

きっちりとした利益を上げて、幸せな生活をしている自分というものがある。

その自分を実現できてこそ、さらにもっと大事なものとして、Service【奉仕】というものがある。



3、2013～2014 第2500 地区釧路地区大会 基調講演

「豊かな人生にかけがえのないロータリー」(DVD50分)

RI第3ゾーンロータリーコーディネーター 井上 暎夫 氏(千里RC)

4、「心つないで、世界へ」 ロータリー米山記念奨学会の学友たち(DVD15分)

5、本日の研修会の感想とロータリアンになっての感想と抱負について

① 林 雅美 会員

モーニングロータリーには 推薦いただいたことが光栄で どのようなクラブなのか 何も知らずに入会させて頂きました。 4ヶ月ほどたちましたが いまだに判らない事ばかりです。

でも、会員の皆様に紳士で好意的な対応をして頂き モーニングで良かったと感じています。特に、会長をはじめ 先輩女性会員の方々は 同じ女性として目標と思える方ばかり揃っていて、このクラブは本物だ、と 直感いたしました。

25年ほどまえにインテリアコーディネーターの仕事初めて 現在に至っています。

インテリアの仕事は 自分のデザインをお客さまに押し付けるのではなく、お客様とのやり取りの中から お客様にとって最適なものを作っていく仕事です。 ですから、いい結果を引き出すためには 自分が人間として魅力が無くてはならないと思っています。 魅力的な人とは何か、その答えがモーニングで見つかるかと確信しています。

4つのテストの 真実かどうか 皆に公平かは、自分の心構えだと思います。でも、好意と友情を深めるか、は 相手との双方向の事柄です。 好意と友情を深めることが出来る自分になるように モーニングで学んでいきたいと思っています。

② 飯塚達夫 会員 — 「暗黒物質」 —

私の好きなテレビ番組に、宇宙の起源を扱うサイエンスものがあります。

日常の雑事を忘れさせる壮大な内容に、いつも魅了されます。なかでも、天体の運動＝宇宙の膨張を説明しようとするとき、どうしても存在が必要とされる物質、つまり暗黒物質のことが、大変興味深く感じられます。ところで、私は創業者のひとり息子で、実力とは無関係に会社の代表をしています。9年前の50歳になった年に、2代目の前社長から引継ぎました。この当時の出来事ですが、私が代表者となれば、会社はせいぜい3年しか保たないだろうと、実力派の幹部社員が複数辞めていきました。

残念ですが、私は欠点ばかりが目立つ人間で、いわゆるリーダーシップとは縁遠いタイプです。

力量ある彼らの判断には、不本意ながらもなげかざるをえませんが、なんとか9年目の今日まで会社は存続しています。代表になってからの数年間は鳴かず飛ばずの状態が続き、この程度の業績がうちの会社の限界だろうと感じはじめました。それが一昨年、様相が一変します。政権交代を契機に、建設需要が急拡大し、前年比2倍もの売上増になったのです。売上総利益も2.6倍という成果を見ました。たしかに周囲の環境は変化しましたが、社内は別段なにも変わっていません。特別な工夫があったというわけでもないのです。労務不足でヒヤリとするときはありましたが、それもいつものことです。ここで冒頭の宇宙の話に戻りますが、うちの社内にも暗黒物質はあったのだという感覚を持ちました。それまでの自分の認識とは桁違いのレベルで、会社組織は動いたのです。それだけのポテンシャルがあったという事です。組織の実力をうかつにも見損なうところでした。私は、3ヶ月前に旭川モーニングRCに入会したばかりです。毎回の例会でのメンバーの皆さんの寛容で和やかな雰囲気から、このような突飛な話題を持ち出してもきっと許されると思い、自分を励ましながらお話ししました。今後、少し時間はかかりますが、社会奉仕のことを学び、行動に移していくつもりです。ご静聴に感謝します。



《 閉会の挨拶と総評 》 小柳 会長

皆様お疲れ様でした。会員研修委員長：石川さん素晴らしいオリエンテーションの時間をありがとうございました。今日のオリエンテーションで学び感じ取った事は、これからの皆様のロータリー活動にとって、必ず役立つものと信じております。最後に皆様のご協力と本日のご参加に重ねて感謝の意を表しまして、閉会に当ってのご挨拶に代えさせていただきます。ありがとうございました。